

県医労新聞

2008年8月

盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合

電話 019-623-8271

FAX 019-623-8273

編集発行人

佐々木 茂 喜

毎月1回発行 1818号(月刊33号)

第34回 岩手県 医療研究集会



7月19~20日の2日間で、のべ260人が参加(全体会／花巻温泉・ホテル千秋閣)

目次

- 1P 第34回岩手県医療研究集会
第35回医療研究全国集会
- 2P ガイドライン対県交渉
支部定期大会
人事院要請行動
- 3-6P 定期大会特集
- 7-8P 女性部ニュース
- 9P 青年部ニュース
- 10P つぶやき、とんがらし
パズル当選者
- 11P 職場川柳、8、9月の予定
懸賞パズル ろうきん



医療研究集会大交流会



夕食交流会

中央あゆみ保育所



花巻厚生さくら保育所

第34回岩手県医療研究集会

いのちを粗末にしてはいけない

～命を尊ぶ生き方～ 映画「いのちの作法」上映

基礎講座の様子



七月十九、二十日に花巻温泉「ホテル千秋閣」にて、第三十四回岩手県医療研究集会が開催され、二百六十名（うち県医労七十九名）が参加しました。

初日は、文化行事でバディヌリ・メンバーによる弦楽四重奏が演奏され、参加者はその華麗な音色に聞き惚れました。その後、基礎講座と分科会（看護・精神・介護・保育・給食・検査・施設）が開催され、レポート発表や意見交流などが行われました。

二日目は、日本初の老人



「いのちの作法」のプロデューサー都鳥兄弟

医療費無料化、乳児死亡率ゼロを達成した旧沢内村の「生命尊重の理念」を引き継いだ西和賀町を中心に描いた映画「いのちの作法」を上映。感動し、涙する参加者もいました。会場にはプロデューサーである都鳥兄弟も出席し、「医療に携わる皆さんに観ていただけて光栄です。」と挨拶しました。



非常食を試食（給食分科会）



クラウンK・大棟耕介氏

第三十五回医療研究全国集会は六月二十七、二十九日、札幌で開催されました。

一日目の記念講演では、大棟耕介さんが「看護・介護とユーモアを考える」ホスピタルクラウンの活動から」と題して講演しました。大棟さんは、クラウン（道化師）の姿で登場し、参加者をあつという間

（第35回全国医療研）
**広く連帯し、
 人権・命の尊厳を守る**

に自分の世界に引き込みました。「ナースはよく、『ごころ』という言葉を使うが、それ以前にスキルと知識が重要」と話したことが印象に残りました。

二日目は、十九の分科会にそれぞれ参加しました。三日目は公開講座と閉会集会。公開講座は栗橋病院の本田宏医師。「国の予算に対する医療費は先進国の中で最低である。『道路と命』どっちが大切なのか」と話し、情報操作に惑わされるな等、時々ダジャレと赤ちゃん言葉を交えながら、楽しくお話ししました。

県医労からは十八名、全体で千二百五十六名の参加がありました。来年は愛媛で開催されます。

公立病院改革問題で県交渉

地域医療を守る立場で検討中と回答

赤字の自治体病院を潰してしまおうという、総務省の「公立病院改革」ガイドラインが昨年十二月に発表されました。この「改革」は、各病院開設者だけに計画作成を押しつけるのではなく、各都道府県に対しても計画作成に積極的に関わることを求めています。



「再編」強制するなど申し入れ

こうしたことから、岩手医労連、岩手自治労連、いわて労連と協力し、七月八日（火）に「県は市町村に計画作成などを強制するな」と、知事への申し入れを行いました。保健福祉部の公的病院改革を進めている保健福祉企画室の技監、特命課長など三人が対応し、「他県と違い、県立病院のネットワークがある。これ以上の地域医療の崩壊をさせない立場で指針を作成したい」などに対応しました。しかし、住民や市町村の意見反映の機会が限られ、指針を作成した後に県民の話を聞くという問題が明らかにになりました。引き続き、交渉していくことを確認しています。

支部定期大会を全支部で開催しよう！

新支部旗の下、決意新たに

花泉地域診療センター支部定期大会

支部の定期大会は、七月十四日の釜石支部を皮切りに、七月末までに南光、中央、一戸、胆沢、花泉、北上、二戸、大迫、東和、沼宮内支部が終了し、今後、江刺、遠野、花巻厚生、宮古支部の開催が決まっています。

第六十四回定期大会で「花泉地域診療センター支部」に名称が変わった花泉支部では、「新しい支部旗の下、あらゆる攻撃に負けず、今年も頑張ろう」と決意を新たにしました。



原油高騰！ 寒冷地手当を引き上げよ

公務共闘による東北人事院への抗議集会、デモ行進が7月3日、仙台市の勾当台公園を中心に行われ、約200人が参加しました。

集会終了後、東北人事院と交渉し、賃金・手当・労働時間短縮について、実態をふまえて行うよう要求しました。とりわけ、燃料費高騰の折、寒冷地手当の改善などを求めました。

その後は各政党を訪問し、要求実現に向け、協力・共同を呼びかけました。

県医労第64回定期大会

より良い医療を提供し、 安心して働ける職場を

県医労第六十四回定期大会は、六月二十、二十一日の二日間、花巻温泉「ホテル紅葉館」で開催されました。二十六支部から代議員・オブザーバーあわせて百三十七名が参加。全ての議案を採択し、今年度の活動方針を決定しました。

第一号議案

二〇〇七年度財政報告 並びに会計監査報告

財政報告については質疑・討論はありませんでした。会計監査からの指導として本部の出勤簿管理をきちんと行うよう指導がありました。

第二号議案

二〇〇八年度運動方針

ストライキ処分

南光支部Ⅱ昨年のストに関して「こんな組合活動はやってられない」と脱退した支部役員がでた。スト参加者に色々影響があったのではと不安がっている組合員

がいるのもっと説明して欲しい。

人事考課は、当局を向いて評価すればいいのか。このままだと真面目な評価者ほど自殺するのでは。

スト処分や保育所問題等で当局の挑発に乗ってしまい、結果的に組合員を守れなかったのではないか。

原油高騰により通勤手当の見直しを交渉して欲しい。

久慈支部Ⅱ憲法上認められているストに対してなぜ処分するのか。当局に対抗して、組合も当局の違法行為をアピールした方がよいのでは。労働者を守る為に世

界で認められているストが、なぜ日本では十四分程度のストを処分するのか疑問。ILO申請を検討している様だが、県民にも知らせるべきでは。

きでは。

大東支部Ⅱスト処分に対し当局にギャフンと言わせた。看護師のキャリアアップにラダーは本当に必要なのか。

人事考課、査定昇給、 クリニカルラダー

千厩支部Ⅱラダーは三年前から始まっている。人事考課も始まったが、見切り発車のため混乱している。

沼宮内支部Ⅱ当局の学習会で、人事考課は「育成が目的」と言っている。しかし評価する職員はストレスを感じている。現場を乱すだけなのでやりたくないのが本音。

一戸支部Ⅱ数年前BSCの検討があつたが結局導入されなかった。人事考課は人材育成と言うものの納得できない。

江刺支部Ⅱ現在の人事考課では評価の仕方に問題がある。

九回夜勤

二戸支部Ⅱ四月に新採用者、転入者が多かったため三十

三名が九回夜勤となった。来年もこんな事にならないよう対応したい。現在も九回夜勤が発生しそうな状況。臨時看護師を募集していても集まらない。育児時間の職員に夜勤の依頼を行って欲しい。とにかく人員を増やして欲しい。

磐井支部Ⅱ四、六月と連続で発生している。特に満床の病棟で発生。超勤も請求しにくい雰囲気、年次、非番も希望通りに取得できない。

花泉支部Ⅱ看護師が全体で十七人しかいないのに委員会が七つになり一人で三つぐらい掛け持ち。現在ギリギリの人員で磐井から応援がないと九回夜勤が発生してしまう状況。

休憩・休息时间

南光支部Ⅱ休息時間は自分の病棟では全く休めない。休憩時間すらきちんと休めず御飯を食べるのが精一杯。最近の状況では、遅れて昼休みに入ったため、ずらして休んで良いか聞いたところ

ろ、総師長から「超過勤務で請求して」と回答があった。時間を変更して休んではいけないのか。

久慈支部Ⅱ病院から休息時間は出来るだけ取るよう言われているが、なかなか取れない。休憩時間はずらしてでも取るようにしている。

胆沢支部Ⅱ検査科では状況を見ながら休んでいる。外来では診察の関係上休めていない。病棟でも状況によって時間通り取れていない。休憩時間は久慈と同様。

沼宮内支部Ⅱ外来では診察終了するまで昼休みは取れないが、ずらして休むようにしている。病棟でも同様。

保育所問題

大船渡支部Ⅱ四十年続いた保育所が終わってしまうのが悲しい。いままで頑張ってきた保育士の皆様には非常に感謝している。四月からの新しい保育士に子供達

がなじむのか不安。親も知らない保育士に預けるのは不安だと思う。

今後、保育士が継続して

働ける様に働きかけて欲しい。将来赤字になって保育所が無くならない様にお願

花巻厚生支部Ⅱ県医労中心の保育所であるからこそ安心して働いてきた。整理解雇を言われたときは大変動揺した。しかし、まだ一年あるので一生懸命働きたい。

ぞひ良い雇用条件と保育環境を整備できるようお願いしたい。

胆沢支部Ⅱ園児減少の為に十八年度末で閉所する予定だったが、あと二年続けて欲しいとのこと。十九年三月まで行つた。閉所式は昔の役員や母

さん達も呼んで盛大に行い、記念誌も立派に出来上がり大変好評だった。

閉所二ヶ月前に当局から突然二十四時間保育を行うと発表があり、四月一日から開園となった。夜間保育はでないが保育士が当番で待機している状態。当局の責任で保育

所運営を行うことは評価できるが、今まで行つてこなかったのに女性医師確保として手のひらを返して採算度外視で運営することは今さらと感じる。保育所経営は苦しい状況だったが、委託業者には今までの約五倍の金額で契約している。職員が働きやすい環境を整えるのは良い事だが、夜勤を強制されない様に当局へ釘を刺した。安心・安全の保育所になるよう目を光らせていきたい。

久慈支部Ⅱ体制を早く決めて欲しいと思ひ当局と交渉しているが回答がない。保育所は後回しにされている。支部でアンケートを行い、二十四時間保育に預ける気

はないという結果が。始まれば、時間外業務が増加し育児に問題が出るという危惧が表れているのでは。時間外勤務させることを考えるより臨時や医務嘱託を増やして業務軽減を考えるべき。子供との時間を大切に

したくて退職や夜勤免除等をしていくのに夜勤の強要など本当の理由を流されてしまふのは問題だ。

中央支部Ⅱ突然の二十四時間保育の発表により子供達や私たちの身分が今後どうなるか不安で非常に混乱した。その中で当局から業者と担当者が施設を見に来たので「二十四時間保育のために調べに来たのか」と聞くと、あやふやな回答しかなく、不安を感じた。長い間あゆみ保育所にお世話になってきて、今年で閉所と思うと大変つらい。

子供が人間らしく健やかに育っていくためにも「お金があれば何でも出来る」という様な事は見せて欲しい。

中央支部Ⅱ今後保育所運営にどの様に関与していくのか、今預けている親達や職員にどう説明するのか。今後の事を考えて、情報の収集や、保育士として当局と直接交渉の場をつくって欲しい。

南光支部Ⅱ上司から「二十四時間保育が始まるから夜勤できない？」と聞かれたら若い人は断れない。こんな事が無い様に当局に徹底

させたい。二十四時間保育は問題があると思う。親といる時間が減ったり、不規則な生活だと情緒不安定になるように思う。

南光支部Ⅱアンケートを取った結果、今までと同様の内容・方針で保育して欲しいとのことだった。やはり安全・安心の保育が重要と感じた。

三六協定

久慈支部Ⅱ違法ならば監督署に訴えても良いのでは。支部交渉では相手にされない。本部と当局で結ぶべき。

衛生委員会

久慈支部Ⅱメンタルで休む職員が増加している。業務が増えているのに人員が増えず、委員会に提案しても取り上げてくれない。実態把握のため超勤請求するよう話しているが浸透しない。機関紙で訴えて欲しい。

宮古支部Ⅱメンタルで休む職員が増加し問題になっている。衛生委員会に提案し

たいが、委員会で扱う内容が良く分からない。情報が欲しい。

胆沢支部Ⅱ委員会で医師の超過勤務調査について検討が始まった。今後は他職種も調査するよう訴えたい。

中央支部Ⅱメンタルヘルスも議題にあがっている。七対一のために補助者等も増えたが体も心もまいっている。この状態で患者に良い看護を提供出来るのか。

南光支部Ⅱ他の病院と同じようにメンタルヘルスも話題にあがってきている。

北上支部Ⅱ超過勤務が議題になっている。医師の超勤が百時間を超えている実態も。
久慈支部Ⅱ機能評価を取る為に導入されたのではない。委員会がまともに機能すれば九回夜勤なども解決しやすくなるのでは。

地域医療崩壊

胆沢支部Ⅱ地域で署名活動や地域懇談会を開催している。地域医療を守るため住民と運動を拡大していきたい。
一戸支部Ⅱ看護師一人夜勤

反対の活動に応援・参加して下さった皆様にお礼を申し上げたい。大きな問題は発生していないが、患者サービス低下や職員の精神的負担が大きい。医師不足等人員の不足が明らかだが解決策が無い。

大迫支部Ⅱ地域医療を守っていくため学習会を行い住民八十五人が参加。県医師友の会との連携も考えてほしい。

二戸支部Ⅱ救急患者は殆ど搬送されてくる。急患に見えない患者も普通に来院する。この状況で十六時間勤務では夜も全く休めず、日勤↓翌日午前中までずっと働いている。

久慈支部Ⅱ助産師外来を始めるにあたり色々条件が良くなることの事だったが、医師常勤が二名から一名へ減、助勤が一名になっただけ。

二戸支部Ⅱ産婦人科について久慈病院と十分協議されておらず連携がとれていない。

組合加入

二戸支部Ⅱ新採用者の組合

加入はまだ四割程度にとどまっている。全員加入するよう呼びかけていきたい。

電子カルテ導入

久慈支部Ⅱ導入に関する業務で超勤が発生中。事務や医師も反対しているが、当局の方針なのか七月実施に向け作業している。

南光支部Ⅱ「出来ない」といつて退職した職員がいた。電子カルテ中止は出来ないかもしれないが、なんとか慣れて退職しないほしい。

青年部、女性部、各部門の活動

青年部Ⅱ昨年も様々な行事を行ってきた。今年は岩手がみちのくアクトの会場となっており成功に向けて協力をお願いしたい。

女性部Ⅱ五十周年に向けて記念誌を作成中。忙しいと思うが参加、協力をしてほしい。

検査部門Ⅱ昨年度は対策委員会を数回開催できた。今後も開催していきたい。

平和活動、その他

紫波支部Ⅱ平和行進の出迎えに組合員全員が参加した。
二戸支部Ⅱ岩手・宮城内陸

〔総括答弁〕

二十四支部のべ五十二人の発言がありました。

■人事考課・査定昇給について
今後でも反対していくが、状況を確認しながら活動していく。当局は「人材育成と特別昇給に代わるもの」と回答。これに関する不利益が無いよう当局に徹底させていく。

■スト処分について
現在ILO提訴を含めて日本医師連と相談中であるが、処分の不当性をアピールしていく必要がある。チラシ等、工夫していきたい。

■休憩・休憩時間
休憩四十五分は必ず確保するよう当局に徹底させていく。休憩時間も同様にズ

地震では組合としても対応が大変だった。今後体制の見直しを含めての取り組みを。

ラしてでも休んでほしい。

■三六協定
団体交渉で進めていく。

■衛生委員会
病休者も増えている中、組合としても大事な課題。医療局全体として衛生委員会を作るように要望したい。

■その他
通勤手当見直しは人事院でも議題になっている。組合でも要求していく。

昨年の中央委員会で、医師の協力や助産師増員等、院内協力体制の確立を提案している。これにそって活動する。

総括答弁を受け、第二号議案は、満場一致で採択されました。

第三号議案

県医労規約・規程の改正

■支部名の変更について

投票総数・百票中、賛成九十七、反対二、白票一で採択されました。

■再任用職員の組合費の変更について

投票総数・百票中、賛成九十一、反対八、白票一で採択されました。

■院内保育所職員の組織化について

投票総数・百票中、賛成九十九、反対〇、白票一で採択されました。

■特別会計の統合について

投票総数・百票中、賛成九十四、反対三、白票三で採択されました。

県医労書記局内規改正

■再任用制度について

拍手で承認されました。

第四号議案

永年組合員の表彰

十支部二十六名の被表彰者を拍手で確認しました。記念品として南部鉄器の急須を贈呈します。



第五号議案

二〇〇八年度財政方針

質疑・討論はなく、満場一致で採択されました。

第六号議案

二〇〇八年度役員

及び各種委員の選出

今年度の本部役員、統制委員、犠牲者救済委員は、表の通りです。

2008年度本部役員選挙結果

投票総数98票(内 有効 98 票、無効 0 票)

選出区分	氏 名	所属支部
北部地区	〇〇〇〇	一戸
中部地区	〇〇〇〇	花巻厚生
三陸地区	〇〇〇〇	山田
南部地区	〇〇〇〇	南光
執行部	〇〇〇〇	釜石

2008年度犠牲者救済委員

選出区分	氏 名	所属支部
北部地区	〇〇〇〇	中央
中部地区	〇〇〇〇	胆沢
三陸地区	〇〇〇〇	大槌
南部地区	〇〇〇〇	磐井
執行部	〇〇〇〇	久慈
執行部	〇〇〇〇	宮古

立候補役員	定数	立候補者名	所属支部	信任票	不信任票
中央執行委員長	1	佐々木茂喜	書記局	98	0
副中央執行委員長	2	〇〇〇〇	遠野	94	4
		〇〇〇〇	中央	98	0
書 記 長	1	〇〇〇〇	書記局	97	1
書 記 次 長	1	〇〇〇〇	書記局	98	0
中央執行委員	11	〇〇〇〇	宮古	98	0
		〇〇〇〇	中央	97	1
		〇〇〇〇	久慈	97	1
		〇〇〇〇	磐井	98	0
		〇〇〇〇	花巻厚生	98	0
		〇〇〇〇	千厩	97	1
		〇〇〇〇	大船渡	97	1
		〇〇〇〇	釜石	98	0
		〇〇〇〇	二戸	98	0
		〇〇〇〇	書記局	97	1
		〇〇〇〇	書記局	98	0
会計監査委員	3	〇〇〇〇	胆沢	98	0
		〇〇〇〇	本庁	97	1
		〇〇〇〇	花泉	98	0

第七号議案

二〇〇八年度

特別中央執行委員の決定

〇〇〇〇氏を、満場の拍手で特別中央執行委員として確認しました。

退任役員の紹介

■副中央執行委員長

〇〇〇〇 (北上支部)

■中央執行委員

〇〇〇〇 (宮古支部)

〇〇〇〇 (南光支部)

〇〇〇〇 (久慈支部)

■会計監査委員

〇〇〇〇 (東和支部)

機関紙コンクール表彰

■技ありで賞 二戸支部

■やっぱり手書きで賞

花巻厚生支部

■復活賞

宮古支部

女性部第51回定期大会

子育ても仕事も大事にしたい



七月十一日(十二日)、「ホテル森の風鶯宿」を会場に第五十一回女性部定期大会が開催されました。大会には、十九支部・本部八十六名が参加。各職場の状況や支部女性部の活動など、活発な討論が行われ、夕食交流会では、子どもたちも参加し、ゲームや余興を楽しみました。

また、新年度役員では、新書記長に大船渡支部の〇〇〇〇さんが選出されました。

身体が壊れる



「年次について」

花巻厚生支部 〇〇〇〇代議員



「7:1看護について」

中央支部 〇〇〇〇代議員

大会では、長時間労働が日常化し、「働き続ける自信がない」「心身共に負担が大きい」「休みの日は寝ているだけ」などといった職場の厳しい現実が出されました。

そんな中、「みんなで力を合わせれば、何かできると思う」と、宮古支部から参加した新採用の若い組合員の

発言に、拍手が起こりました。

大会での主な発言は次のとおりです。

〇七対一看護
中央Ⅱ外来から看護師が消えて、補助者が増えた。病棟も数は足りているよう

〇年次等
花巻厚生Ⅱ年次が取りにくい。本人に断りなく夏休みがついていた。

〇一人夜勤
一戸Ⅱ一晩中、ラウンドしているの、心身共に苦痛。みんな、疲れている。

機関誌コンクール

トーマス賞
もらっちゃいました。



二戸支部 〇〇〇〇代議員

- 〇トーマス賞
二戸支部「ねえ ちょっと」
- 〇パール賞
宮古支部「かっぼうぎ」
- 〇ダイヤモンド賞
胆沢支部「いさわ」
- 〇ルビー賞
中央支部「ひろば」

2008年度 本部女性部役員

◇女性部長	○	○	○	○	(専 従)
◇副女性部長	○	○	○	○	(中 央)
◇書記長	○	○	○	○	(大船渡)
◇委 員	○	○	○	○	(沼宮内)
	○	○	○	○	(二 戸)
	○	○	○	○	(久 慈)
	○	○	○	○	(南 光)
	○	○	○	○	(千 厩)
	○	○	○	○	(宮 古)
	○	○	○	○	(東 和)
	○	○	○	○	(沼宮内)



「電子カルテについて」
久慈支部 ○○○○代議員

○保育所
胆沢Ⅱ二十四時間保育が実施された。十人の定員で、夜間の緊急呼び出しにも対応すると謳っているが、利用者はいない。



「新採用です」
宮古支部 ○○○○代議員

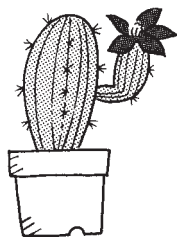
○電子カルテ
久慈Ⅱ混乱したまま電子カルテが実施された。ケアが終わってから入力しているが、超勤は書けない雰囲気。不安と疲労の毎日を送っている。

仕事を忘れて

支部の活動では、二戸支部が、好評の食事を定期的に続けていることや、南光支部が「給料について」の学習会を実施し、少しの超勤でも、まとめると大きなことなどを学びました。また、紫波支部からは母親大会の取り組みと協力への感謝の言葉がありました。

県知事、医療局長に 決議文を送付

大会では、女性が子育てしながら働き続けられる職場、誰もがいつでも安心してかかる病院の実現に向けて一歩を踏み出すことを決意し、決議文を岩手県知事と医療局長宛に送付しました。



記念講演

元気に楽しく暮らすために

大会二日目は、川久保病院で女性外来を担当している加藤幸先生が「はたらく女性の心と身体」と題して講演しました。



講師の加藤幸先生

大会二日目は、川久保病院で女性外来を担当している加藤幸先生が「はたらく女性の心と身体」と題して講演しました。思春期から妊娠・出産、更年期、老年期まで、大きく変化する女性の身体。その時々ホルモン・バランスの変動によって、男性よりもうつ病になりやすいことなどから、性差に基づいた女性のための医療Ⅱ女性外来が、いま、注目されています。

講演では、「病気でない不調」へのアプローチを、症例をもとに説明。加藤先生は、幸せな人生を送るためには、職場や家庭で何かを犠牲にするのではなく、自分の価値観に合った働き方、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）を考え、楽しく元気に暮らすことであると、話されました。

参加者からは、「女性と男性の性差について再確認できた」「何か不調があったら、是非、受診してみたい」などの感想が寄せられました。



〇〇〇〇新青年部長のもと団結ガンバロー！

大会は、出席代表者が成立要件に満たなかったため、急遽、代表者会議に切り替えて行いました。各支部からは現場の実態や支部青年部の活動が報告されました。議案は全て確認され、終わりに〇〇

部四十一名が出席しました。大会の全段では、八月に開催される「みちのくアクトIN岩手」成功に向け、十二年前に岩手で開催されたアクトをDVDで紹介しながら今回のアクトの魅力や内容の紹介をし、参加を呼びかけました。

県医労青年部第五十一回定期大会が、七月五、六日、雫石町鶯宿温泉「ホテル森の風鶯宿」で開催され、代議員・オブザーバーを含め十六支部・本

部四十一名が出席しました。大会の全段では、八月に開催される「みちのくアクトIN岩手」成功に向け、十二年前に岩手で開催されたアクトをDVDで紹介しながら今回のアクトの魅力や内容の紹介をし、参加を呼びかけました。

〇〇・新青年部長の音頭で団結ガンバローを三唱し閉会しました。夜の懇親会では、ビンゴゲームやクイズで大いに盛り上がり交流しました。

みちのくアクトin岩手 成功に向け、団結しよう！

青年部第五十一回定期大会(代表者会議)

2008年度 本部青年部役員

◆部長
〇〇 〇〇 (専 従)

◆副部長
〇〇 〇〇 (大船渡)

◆書記長
〇〇 〇〇 (大船渡)

◆委 員
〇〇 〇〇 (中 央)
〇〇 〇〇 (一 戸)
〇〇 〇〇 (遠 野)
〇〇 〇〇 (胆 沢)
〇〇 〇〇 (久 慈)
〇〇 〇〇 (釜 石)
〇〇 〇〇 (宮 古)
〇〇 〇〇 (南 光)

この体制で活動します。
よろしくお願いします。

第21回 みちのくアクトin 岩手

Laugh & Peace
～東北魂～

- ◆日 程：2008年8月29日(金)～31日(日)
- ◆場 所：八幡平温泉郷 八幡平リゾートホテル
TEL 0195-78-4111
- ◆参加費：32,000円(全日程) ※本部負担

てびざやま

先日、支部の日帰り旅行に参加しました。一人だし……ちよつと内気な私でしたが、さくらんぼ狩りに汗を流し、八食センターでは新鮮な魚介類に舌鼓をうち、

なにより、よその小さな子ども達と仲良くなれ、とても楽しかったです。自分が子育てしてる頃を思い出して、いまでは憎まれ口しか言わない我が子も昔は可愛かったんだと実感しました。仲良くしてくれた○○ちゃん、また行こうね。

胆沢支部

○○○○

久しぶりのクロスワードパズル！暇がないんです、暇が！健康維持と家庭維持もままならない今日この頃。まずは人を増やしてください。

遠野支部 コスモス

このガソリン高騰、長距離運転の私にはとても頭の痛いところなんです。というこ

大船渡支部 エアグルーヴ

年を取るとともに疲れを感じます。早く仕事をやめて、目標や評価のない生活をしたと思います。

胆沢支部 キラキラ星

六月号パズル

当選者発表

六月号の新春パズル「まちがいは七つ」には、十六名の応募があり、十六名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の十名が当選されましたので図書カードを送ります。

当選者（敬称略）

○○○○（九戸支部）、まんぼう、ぶよ、入力チエツカー（以上、中央支部）、セントアキ（胆沢支部）、チャピーマ（磐井支部）、やちむん（花泉支部）、ドスコイ王子（千厩支部）、須川大好き（大東支部）、匿名希望（宮古支部）



花泉支部 やちむん

育休中でボーナスの出ないカミさんに今回もらった少ないボーナスを半分渡ししました。今時いたこの種は、復職六か月後に支給される育休手当金の半額となつて、手元に戻ってくるはず……。

とんがらし

「医療崩壊」と言えば、「何を大げさな、確かに医師不足の実態はあるが、『崩壊』とまで言い切るのはいかなるものか」と感じている方が多いと思います。しかし、日本の医療は、私たちが実感しているよりも早い速度で、確実に「崩壊」しつつあるようです

▼七月二十二日に「医療崩壊はこうすれば防げる！」という本が出ました。八人の現役医師が、それぞれの専門分野で起きている事態を、解決策を示しながら論考しています。県立中央病院の前院長樋口紘医師も、地域医療再生の提言を行っています。県立病院に着任し、創業の精神「県下にあまねく医療の均霑を」に出会った時、深く感銘を受けてきたことにも触れられています。

す▼一九八三年に厚生省保険局長が「医療費亡国論」を発表して以降、官僚も政治家もこれに「金縛り」状態でした。結果、「医師は足りている」という呪文（閣議決定）を四半世紀にわたって唱え続け、最近になってやっと、「絶対数不足」を認めました。しかし、速効の妙薬はありません▼政府が医師不足を認めたからと言って、医療・社会保障を国政の最重要課題に据えた訳ではありません。私たちが行う地域医療を守るための一つひとつの取り組みが、高齢者、障がい者、低所得者など社会的に弱い者を容赦なく切り捨てていく非情な自公政権と政府官僚を「撃つ」ことにつながると思うのです。そして、国民一人一人の命を大切に、国民を幸福にすることが政治の使命であると認識させるこそが、日本医療再生の道と思う今日この頃です。

職場川柳

○袖の下 ばれてしまつて オオイタ県
(でもしか教師)

○なるほどな 商品券で 職を買う
(食券売り場の人)

○連休で 元気回復 夏季休暇
(仕事人)

○人事考課 損をするのは 患者様
(自分だけが大事な集団)

○どこまでも ギソウ広がる 競争社会
(新自由主義)

〈東北ろうきん〉のキャッシュカード
ならではサービスです!

ATM利用手数料 全額還元 サービス

他行ATM・CDご利用手数料が全額通ってくる!

〈東北ろうきん〉のキャッシュカードで、銀行・信金など全国のATM・CD加盟店
機能およびゆうちょ銀行、セブン銀行のATM・CDから「お引出し」された際の
ご利用手数料を、【月曜日】・【土曜日】・【日曜日】・【祝日】の手数料も含めて
ご利用回数分全額キャッシュバックするサービスです。

ご利用手数料はいつたてに負担いただきますが、当月のご利用手数料全額をまとめて
翌月15日にご利用の口座(カードローンの場合は返済口座)に入金いたします。

対象となる
キャッシュカード

- 普通預金 ●マイプラン ●生世帯世帯カード
- 貯蓄預金 ●ミニット

うれしい
キャッシュ
バック!

ろうきんカードサービス部 広報課

上下どちらかの絵に七つ
の間違い箇所の印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で十名の組合員に記念
品を送ります。送り先は
〒〇二〇一〇〇二三 盛岡
市内丸十一一、県医労「懸
賞パズル」係まで。締切は八
月末日(必着)です。また、抽
選には関係ありませんが、
ハガキの余白に「つばやき」

懸賞パズル



まちがいは7つ 7月7日



(職場の話題など何でも)
を、ぜひ一言お書き下さい。
県医労新聞で紹介する場合
がありますので、匿名希望
の場合には、その旨を書い
て下さい(ペンネーム可)。
ただし、当選した場合は、記
念品の送り先が必要となり
ますので、支部名・本名の
記入もお忘れなく!

8月の予定

3日(日)～6日(水)
原水爆禁止世界大会
21日(木) 看護部会(県民会館)
28日(木) 支部長会議
(プラザおでって)
29日(金)～31日(月)
みちのくアクトin岩手
(八幡平リゾート)

9月の予定

3日(水)～4日(木)
日本医労連増員闘争全国交流集会
6日(土)～7日(日)
岩手医労連定期大会
(ホテル大観)
10日(水) 給食問題研究会(アイーナ)
13日(土) いわて労連定期大会
(アイーナ)
20日(土) 支部長会議(県民会館)
25日(木) 看護部会
25日(木)～26(金)
医労連共済全国交流会
(千葉)
27日(土)～28(日)
岩手医労連壮年部集会(愛真館)